

屋久島の 魅力に迫る！ その29

— 屋久杉の杁 2 —

屋久杉の杁目には、各種の特徴がありその美しさや稀少性により珍らしがられ、高く評価されているものがあります。今回はそのうちの2つをご紹介します。

光明（こうみょう）

字が表わすようにキラキラと光るような輝きを放つ極めて珍しい杁。丸太の断面=木口側から観ると細かな年輪の中に、ごく稀にまるで星が点在しているかのような形で光るもののが出現します。板目に挽いてみると写真のようにメラメラと燃え立つ炎のように見えます。これは屋久杉を扱う人の間では「光明」と称し珍重しています。



虎杁（とらもく）

光明と同様に光り輝くような紋様。虎の縞柄のように規則的な帯状の縞模様になっています。これも工芸品などの材料として高く評価されています。



これらの模様ができた理由は、ケガをしたり、無理な力がかかったりして真っすぐに伸びなかつた部分がこうして変形した細胞組織となったようです。そして、そこに当たる光の反射にムラが生まれ、独特の陰影が生じるのです。また、光る部分の組織は複雑で堅いため、削ったり、磨いたりといった手を加える際の加工性は悪いようです。



NATURE DESIGN 岡崎製材株式会社 代表取締役 八田欣也